



新潟ふれ愛プラザ 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (JR亀田駅東口より5分)



新潟県障害者芸術文化祭が開催されました

今年で21回目となる今回は、美術展が11月7日から6日間『新潟ふれ愛プラザ』でステージ発表は11月19日『新潟ユニゾンプラザ』で行われました。期間中は1,300人を超える多くの方々からご来場いただき、盛況のうちに無事終了いたしました。

詳しくは5ページをご覧ください。

県身連だより (公益自主事業)

TEL 025-381-1474 FAX 025-381-1478 URL <http://kenshinren.n-fureaiplaza.com/> MAIL kenshinren@n-fureaiplaza.com



会長就任のごあいさつ

代議員会 会長
第5地区 代議員
長岡市身体障害者団体連合会 会長
ふじた よしお
藤田 芳雄

「空白の3年」をこえて

令和5年度、あらためて新潟県身体障害者団体連合会会長に選任されました長岡出身の藤田芳雄です。視覚障害の全盲です。趣味は以前は和太鼓演奏やマラソンなどでしたが、75歳を過ぎた今、55歳から始めたテナーサックス演奏、そして70歳近くに始めたマジック、それに新潟県でも数年前から公道走行が可能になったタンDEM (二人乗り自転車)・サイクリングを楽しんでいます。中でもマジックは「エッ！見えないのになぜ？」とよく言われます。しかし正直、マジックは見える、見えないは殆ど関係なく、自分の手の動き、指先の感覚だけでやる演技はむしろ、視覚障害者向き

と言えるでしょう。

ところで2020年春から続いた新型コロナの感染拡大、ふり返ればまさに空白の3年間とも言えるでしょう。

コロナ禍で大きな生活の変化もたくさんありました。握手をしなくなった。会話も少なくなり、学校では「黙食」が徹底され、多くのコミュニケーションの機会が奪われました。

しかし同時に、それによって時間の大切さ、ひとに会うことの大切さ、家族や地域の絆をあらためて実感することができました。

私たち障害者もそれぞれの障害の中で失意の底から立ち上がり、幾多の困難を乗り越えて今を生き生きと過ごしています。まさに不自由さの中に宝物が隠されていると感じます。

私が大切にしているのは「挑戦する心」、そして嫌いな言葉は「仕方がない」です。与えられた命と使命、一日一日を大切に生きたいものです。

代議員の紹介 【任期】令和5年4月1日～令和7年3月31日



第1地区 代議員
阿賀野市身体障害者福祉協議会 会長
みやづみ しゅん
三留 秀志

至らない点が多いと思いますが、どうぞよろしくお願いたします。



第2地区 代議員
五泉市身体障害者福祉協会 会長
にしやま まこと
西山 眞樹雄

この度、ご縁あって代議員に再任することとなりました。また、皆様の知恵をお借りしながら障害者福祉の向上に取り組んで参りたいと思いますので、よろしくお願いたします。



第3地区 代議員
佐渡市身体障がい者福祉協議会 会長
しらい まさひろ
白井 正江

初めまして。「今を大切にしない者に将来を語る資格なし」が、私のモットーです。年々の体力低下で海を越えることも難しくなりますが、頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



代議員会 副会長
第4地区 代議員
燕市身体障害者福祉協会 会長
なかむら よしろう
中村 芳郎

私の会もコロナ禍のため、会員同士の活動も以前のように活動できなくなりましたが、コロナに負けるなと会員一同月1回位は集ってカラオケや飲み会を行っています。会員同士の親睦をはかってコロナに負けないようにアルコールの力を借りてがんばっています。



第6地区 代議員
十日町市障がい者福祉協会 会長
おののつか てるあき
小野塚 照秋

初めまして。コロナが収束しましたが物価が上り、年金生活者には大変ですね。会員全員で乗切りましょう。



代議員会 副会長
第7地区 代議員
妙高市身体障がい者福祉協会 会長
まるやま やすとし
丸山 安俊

会員の減少により、協会・会の運営も難しい現実でございますが、皆様との情報共有を基に取組んで参りたいと思います。



障害種別団体 代議員
新潟県聴覚障害者協会 会長
よねづつ みちゆき
米津 道幸

社会への完全参加と平等を願い「手話言語の国際デー」を通じて県民への理解を広め、共生社会を目指します。よろしくお願致します。

(敬称略)



よろしく
お願致します

● 第56回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました ●



福祉大会の様子

去る7月11日（火）新潟ふれ愛プラザにおいて、県内各地から70余名が参集し、第56回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました。

式典では、障害者福祉の功労者表彰2名、結婚30年以上夫婦共障害者表彰1組2名、結婚30年以上夫又は妻が障害者表彰1名の方々に、県身連代議員会会長から表彰状が授与されました。その後、受賞者を代表して小千谷市身体障害者団体連合会会長の佐藤敏雄様（さとうとしお）が感謝の意を述べられました。

続く、大会宣言では、糸魚川市身体障害者会会長の斉木房子様（さいきふさこ）より快活な朗読をしていただきました。

共生社会の実現をめざし、新潟にしかない福祉の実現に向けて、地域・年代を超え、関係団体並びに会員と更に連携を深めながら積極的に行

動することを誓った大会宣言は、参加者の多くの拍手をもって賛同を得、採択されました。

また、今年度新たに、各団体で発行している広報誌の展示コーナーを設置しました。

各団体の活動や取り組みに関する様々な情報が載っている広報誌を手にとり、情報交換をされている会員の姿も見受けられました。今後の団体活動にご活用いただきたいと思います。

会長表彰受賞者一覧

功 労 者	結婚30年以上の者
<small>さとう としお</small> 佐藤 敏雄（小千谷市）	【夫婦共障害者】 <small>やまぎし ひでお まよえ</small> 山岸 英雄・喜代江（糸魚川市）
<small>やまぎし のり</small> 山岸 実（上越市吉川区）	【夫又は妻が障害者】 <small>いがらし としはる</small> 五十嵐 敏晴（上越市大潟区）
（敬称略）	

令和5年度地域団体研修会・会員総会

去る7月11日（火）新潟ふれ愛プラザにおいて新潟県身体障害者福祉大会終了後、「令和5年度地域団体研修会・会員総会」が開催されました。

研修会では、NPO法人新潟県消費者協会消費生活サポーターあきはネット様より「だまされないで！悪質商法！」をテーマに講演いただきました。

近年、増え続けている高齢者等を狙った特殊詐欺や悪質商法による被害。最近では、新たな手口や巧妙さが増したことにより、その被害は更に深刻化しています。今回の研修会では、悪質商法の事例や対処法などについて寸劇も交えながらの分かりやすい内容で、参加者は楽しく学ぶことが出来ました。この研修が、参加者ご自身や地域の安心・安全な暮らしを守るための一助となることを期待します。

続く会員総会では、代議員会において審議、決定した令和4年度決算並びに令和5年度収支予算等について報告がなされ、懸案事項等について活発な意見交換が行われ有意義な会となりました。



研修会の様子

第68回日本身体障害者福祉大会 オンライン開催

6月16日（金）、第68回日本身体障害者福祉大会わかやま大会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、前年に引き続き従来の参集型での開催とはせず、YouTubeによる録画配信で開催されました。

式典では、全国の身体障害者福祉功労者52名が顔写真とともに紹介され、新潟県からは五泉市身体障害者福祉協会の西山真樹雄会長（にしやま まきお）が受賞されました。

続く議事では、日本身体障害者団体連合会の令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画が報告された後、大会宣言、大会決議が採択されました。

日身連会長表彰受賞おめでとうございます！

にしやま まきお 様
 西山 真樹雄 様

五泉市身体障害者福祉協会 会長
 新潟県身体障害者団体連合会 代議員



第56回新潟県身体障害者福祉大会において日身連会長表彰の報告会が行われました。

第10回プラザふれあい交流会（囲碁・将棋・健康麻雀大会）

8月31日（木）新潟ふれ愛プラザにおいて、4年ぶりの開催となる第10回プラザふれあい交流会が、新潟市身体障害者福祉協会連合会、新潟県障害者交流センターとの共催で開催されました。今回は、従前の囲碁・将棋に加え新たに健康麻雀の部を設け幅広い部門の愛好者の交流の場として開催しました。大会には、囲碁4名、将棋10名、健康麻雀12名の方が参加して熱戦を繰り広げました。

入賞者一覧（敬称略）

【囲碁の部】	優勝	まの 間野 宏英（五泉市）
【将棋の部】	優勝	さとう 佐藤 清治（新潟市西区）
	準優勝	こばやし 小林 正男（新潟市西区）
	準優勝	はせがわ 長谷川 繁市（新潟市西蒲区）
【健康麻雀の部】	優勝	こばやし 小林 勝（新潟市西区）
	優勝	こばやし 小林 修（新発田市）
	優勝	はせべ 長谷部とし子（新潟市西区）



囲碁の部



将棋の部



健康麻雀の部

第31回ミュージックふれあい交流会

去る10月3日（火）新潟ふれ愛プラザにおいて、「第31回ミュージックふれあい交流会」が4年ぶりの通常開催として行われました。

各地区大会を勝ち抜いた方々等16組の出場者が、新潟県知事賞（優勝）を目指して歌や演奏など日頃の練習の成果を披露され、会場には150名を超える多くの聴衆が集まりました。



熱唱！県知事賞の澤田さん



20名超えのコーラスは迫力満点！

今回、20名超えのコーラスを披露した五泉市の団体は「ただただ、楽しく歌うだけです」と会場に元気な歌声を響き渡らせ、見事パフォーマンス賞を受賞。

また、今年は従前の応援賞や参加者によるカラオケ広場も復活し、出場者に熱い声援を送ったり、衣装や小道具を揃え熱心に応援したりする団体も数多く、会場は大いに盛り上がりを見せ、コロナ以前のような活気ある交流会となりました。



復活！！会場が盛り上がった応援賞

賞	氏名（所属団体）	曲目
新潟県知事賞（優勝）	さわだ けんじ 澤田 健次（上越市）	♪あじさい情話
会長賞（準優勝）	よしかわ かずこ 吉川 和子（刈羽村）	♪恋のダンスがとまらない
審査員長賞（第三位）	ふじた よしお 藤田 芳雄（長岡市）	♪愛の讃歌
特別賞 パフォーマンス賞	五泉市身体障害者福祉協会（五泉市）	♪北国の春
特別賞 コスチューム賞	さいま ふさこ 斉木 房子（糸魚川市）	♪越後絶唱
特別賞 応援賞	糸魚川市身体障害者会	

（敬称略）

にいがた

社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>

MAIL suishin@n-fureaiplaza.com

♪新潟県障害者芸術文化祭が開催されました♪

「第21回新潟県障害者芸術文化祭」が11月に開催されました。

美術展は11月7日(火)から6日間、新潟ふれ愛プラザにて開催されました。毎年多くの方々からご参加いただいているこの文化祭ですが、今年は287点の美術作品(4部門:絵画、書道、写真、工芸)が寄せられ、会場はバラエティーに富んだ数々で埋め尽くされました。また、文芸作品(4部門:短歌、俳句、川柳、自由詩)も107点と多くの作品が集まり、心温まる文芸作品集が出来上がりました。また、作品集の特設コーナーを設け、来場者の皆様から自由に閲覧していただきました。



また、作品集の特設コーナーを設け、来場者の皆様から自由に閲覧していただきました。

続く11月19日(日)は、新潟ユニゾンプラザにおいてステージ発表が行われ、日頃から一生懸命練習に励まれている14の個人・団体による芝居・歌唱・演奏・ダンスなどが披露され、出演者も来場者も笑顔あふれるステージになりました。

期間中は1,300人を超える多くの方々からご来場いただき、盛況のうちに無事終了いたしました。皆様ありがとうございました。

第21回新潟県障害者芸術文化祭 受賞者一覧

●県知事賞(9名)

- 〈絵画〉 荻野 雅人
- 〈書道〉 橋本 利夫
- 〈写真〉 野上 忠義
- 〈工芸〉 社会福祉法人愛宕福祉会

●審査員特別賞(11名)

- 〈短歌〉 坂上 香代子
- 〈俳句〉 三浦 カズ
- 〈川柳〉 古俣 キヨ子
- 〈自由詩〉 和泉 正二
- 〈ステージ発表〉 歩み'n オーケストラ
- 〈工芸〉 ワークシヨップ オレンジ

- 〈短歌〉 近藤 伸
- 〈写真〉 富樫 幸治
- 〈書道〉 佐藤 将悟
- 〈工芸〉 ワークシヨップ オレンジ

- 〈絵画〉 あおの風
- 〈工芸〉 諏訪問 昌志
- 〈短歌〉 齊藤 ひろみ
- 〈俳句〉 白井 正江
- 〈川柳〉 悠歩
- 〈自由詩〉 レイ
- 〈ステージ発表〉 わかな

- 〈絵画〉 曾我 真
- 〈工芸〉 岩根 卓司
- 〈短歌〉 齊藤 ひろみ
- 〈俳句〉 白井 正江
- 〈川柳〉 悠歩
- 〈自由詩〉 レイ
- 〈ステージ発表〉 わかな

●アール・ブリュット賞(3名)

※アール・ブリュット賞は、美術作品を対象とし、正規の美術教育等にとらわれず、独自の発想と方法により作成した感性豊かな作品に贈られます。

- 〈絵画〉 曾我 真
- 〈工芸〉 岩根 卓司



新潟県のホームページから受賞作品をご覧いただけます

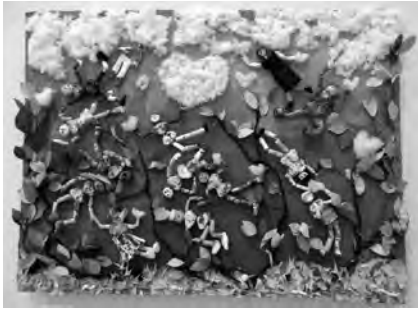
第21回新潟県障害者芸術文化祭

検索

県知事賞受賞作品

美術部門

〔工芸〕 社会福祉法人愛宕福祉会
「つながる生命（いのち）く私たちは
水から生まれた」
ドリームカレッジ



〔絵画〕 荻野雅人「神々の宴」

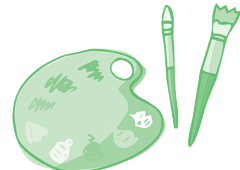


〔短歌〕 坂上 香代子
彼岸花 見たさに今日も 回り道
赤々燃えて 我を誘う
〔俳句〕 三浦 カズ
風呂付きし 部屋で白寿や 星月夜
〔川柳〕 古俣 キヨ子
ありがとね 連発してる ばばの知恵

文芸部門



〔写真〕 野上 忠義
「見上げる女」

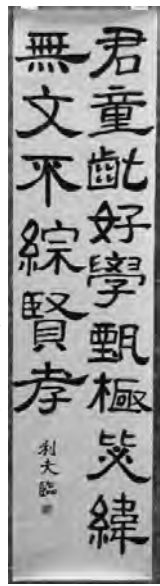


〔自由詩〕 和泉 正二
妹よ
妹は六十五歳の誕生日の前の日に神の元へ
乳癌だった
妹は五人兄弟の末っ子だった
上から兄三人 姉一人
生きている兄の私は二番目 妹より九歳上だ
上の兄も下の弟も神に召された
神の決めたことはいえ早すぎる
病魔とはいえ早すぎる
僕の分を分けてあげても
もう少し生かしては貰えなかったのか
あれから十二年
そちらには二人の兄もいるはずだ
無事会えただろうか
広い野原にいつばい花が咲いていてさ
そちらこちらに座るところがあつてさ
皆んな青空を見上げて座っているのかな

ステージ部門



〔演奏〕 歩み'nオーケストラ



〔書道〕 橋本利夫「曹全碑臨書」

障害福祉サービス事業所の紹介

障害者芸術文化祭の受賞者には、毎年、県内の障害福祉サービス事業所や施設で作られている製品を記念品として贈呈しています。

今年度は、『就労移行支援・就労継続支援 B 型事業所 あんずの家』の「刺し子布巾、トキアクリルたわし、コースターセット」が贈られました。

今回は、記念品を作っていた『あんずの家』をご紹介します。

『就労移行支援・就労継続支援B型事業所 あんずの家』

あんずの家は佐渡両津港にあります就労移行支援・就労継続支援B型事業所です。利用者の皆さんは、佐渡島内全域からバスなどで通所し、手芸品や薪、ウエスの製作、パソコンなどの解体作業などに取り組んでいます。年齢層も幅広いので、利用者の皆さんの得意なことを生かし、施設外での公共施設等の除草や清掃、受託作業での洗濯物たたみやパソコンでのデータ入力、封入作業などにも取り組んでいます。

手芸品では刺し子や編み物などのトキグッズをはじめ、佐渡らしさのある製品を作り、佐渡観光に来られた方にも手に取っていただいています。また、最近では羊毛フェルトで作る猫のおもちゃ「ねこ玉」も好評です。



『ねこ玉とねこクリップ』



『第21回新潟県障害者芸術文化祭副賞』



編み物や縫物など、それぞれ得意なことを生かしていろいろな商品を製作しています。配色や製品のアイデアなどに利用者さんの個性が光ります。



手芸品製作をはじめどの作業においても、使っていただく方に気持ちよくお使いいただけるよう、ひとつひとつ丁寧に、しっかりと仕上げることを大切にしています。

新潟県障害者交流センター ふれ愛だより

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478 URL <http://kouryu.n-fureaiplaza.com/> MAIL kouryu@n-fureaiplaza.com

こうなんふれ愛まつり2023が開催されました

地域の障害者施設や地元自治体、商工会等と共催し、地域交流を通じて共生社会を作ることを目的とした「こうなんふれ愛まつり」を10/15(日)に開催しました。障害者と明訓高校ダンス部のコラボダンスで幕を開けたふれ愛ステージでは、大阪から来てくれた手話ができるお猿さんのパフォーマンスやコンサートで盛り上がり、フリーマーケットや屋台、文化健康体験コーナー、お茶会のほか、亀田駅地域交流センターでは障害者アートの展示などが行われ、当日は雨天にもかかわらず1,500人を超える来場があり、コロナ前の活気がようやく戻った楽しい1日となりました。



手話ができるお猿のあいちゃん 1UPと明訓高校ダンス部のコラボダンス



プロサッカー選手とのサッカー交流～パラサッカーフェスタ～

9月10日(日)に聖籠にあるアルビレックスサッカー場にて、パラサッカーフェスタを開催しました。アルビレックス新潟レディースの選手や監督、コーチを講師にお招きし、県内のパラサッカーチーム、特別支援学校等6チームが参加しました。晴天にも恵まれ、サッカーコート3面の広々とした



アルビレレディースの武田あずみ選手(左)



長蛇の列のサイン会

会場で、選手考案のメニューやミニゲームに汗を流しました。

終了後には、選手から写真やサインなどファンサービスもあり、大好評のイベントとなりました。

ハンドメイド教室 (12/2)

グルーデコ(自由に造形できるエポキシ系の粘着性のあるパテを使用して作成するハンドクラフト)によるクリスマスのミニブローチを制作しました。(参加者15名)



遠く離れた仲間とのリモートフライングディスク交流会～信越ダービー～

交流センター会場と長野県のサンアップル会場を映像で接続し、リアルタイムでフライングディスクを競い合う「信越ダービー」を11/3に開催しました。個人戦は新潟の選手が優勝しましたが、団体戦は長野県に軍配があがり、川中島の合戦を彷彿させる戦いに会場は大いに盛り上がりました。

今回初めての試みでしたが、参加者の皆さんから「他県の方との交流ができてよかった」「自分では行けないが、他県に行った気持ちになった」という声をいただきました。

今後も他県との交流を様々な事業で展開していきたいと思ひます。



秋のふれ愛ブラザクリーン作戦 (11/12)

新潟セントラルライオンズクラブ様、WSN様、新潟県リハビリテーションセンター様、ほかご協力をいただいたボランティアの皆様、誠にありがとうございました。(参加者34名)



特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がごしま大会」3年越しに開催

南国の陽気に包まれた10/28(土)～30(月)、特別全国障害者スポーツ大会が鹿児島県で開催。令和2年に予定の同大会は新型コロナにより3年の延期を経て特別開催され、当センターを活動拠点とする選手も多数出場。競技監督として職員2名(佐々木：アーチェリー、岡野：水泳)も帯同、



アーチェリー選手団(佐々木右端)



水泳選手団(岡野右端)

それぞれの競技で金メダルを獲得することができました。全国大会をはじめ、競技スポーツに興味のある方は当センターまでご相談ください!

ラットプルダウンを入れ替えました

平成9年から26年間使用していたリハビリトレーニング室のラットプルダウンを11月に更新しました。動きもスムーズになり、より細かい負荷の設定が可能となりました。上半身全般の筋力トレーニングにどうぞご利用ください。



新潟県聴覚障害者 情報センターだより

TEL 025-381-8112 FAX 025-381-8116 URL <http://jyoho.n-fureaiplaza.com/> MAIL jyoho@n-fureaiplaza.com

きこえの相談

2月7日(水) 3月6日(水)

聴覚障害者情報センター 相談室

13時30分～15時

上記日程以外でも相談は随時受け付けております

ステップアップ要約筆記講座 開催のお知らせ

1月28日(日) 10時～15時

ふれ愛プラザ2階 会議・研修室

巡回映像ライブラリー

新潟よつば学園

長岡聾学校

2月6日(火)

2月7日(水)

最新情報はこちら

HP [<https://jyoho.n-fureaiplaza.com/>]
X (旧 Twitter) [[@niigata_jyoho](https://twitter.com/niigata_jyoho)]
にて最新情報をお知らせしています。
上記記載の電話・FAX・メールからでも
お問合せに対応しております。



HP
QRコード



X
QRコード

移動情報センターのご案内

県内各所へ伺い、当センターを知ってもらうための出前講座！

内容は ○センターの紹介
○聴覚障害についての説明
○ミニ手話教室 など

他にもご要望があればご相談ください。

聴覚障害者関係団体、施設、学校、行政機関などが対象となります。予算等はこちらで負担いたします。

お気軽にご相談ください。



「令和5年度聴覚障害者向け映像制作担当者研修会」のご報告

10月17日(火)から18日(水)の2日間、和歌山県聴覚障害者情報センターにおいてハイブリッド形式の研修会を開催しました。

名称も「ソフト制作担当職員研修会」から「映像制作担当者研修会」に変更し、映像全てに関する研修会となりました。

放送に関する基礎知識として総務省 情報流通行政局 地上放送課様から「視聴覚障害者放送等向け放送の普及に向けた取り組み」のご講義をいただきました。また全聴情協の機器整備事業の説明。和歌山県と熊本県の映像制作の取り組み。2日目はオンラインと会場参加に分けたグループワークで研修会は終了しました。今年度は(株)アイシン様の「YYProbe」による音声文字変換ソフトを使用し、新しい技術を参加者へ提供することができました。また毎年協力いただいている機器会社より講師を自動で追うカメラを使用するなど、機器の進歩を感じる研修会でした。技術のみならず、ICTの進歩と進化に遅れないよう日々鍛錬しなければと感じました。